



ボランティアの方々に聞きました——



渡辺 浩司 さん
(北海道石油燃焼機器整備業組合中空知支部長)
高齢者宅ストーブ無料
点検ボランティア

1996年から、同業者7社で活動しており、現在は支部長を務めています。ストーブなどの石油燃焼機器の点検は「石油機器技術管理士」という資格がなければ行えません。有資格者という「プライド」と「責任」、両方を持って活動を行っています。



これからも仲間と力を合わせて、安全と安心を提供する存在でありたいですね。



松本 都子 さん
いきいき百歳体操サポーター/
ふれあい電話

お話が好きなので、ふれあい電話は私にピッタリなボランティアだと感じています。百歳体操では、コロナ禍でも安心して体操ができるよう会場の消毒作業を徹底しています。電話越しのお礼の言葉や、マスク越しの笑顔は、私がボランティアを行う



原動力です。コロナ禍でもコミュニティを保てるようこれからも頑張りたいと思います。



吉本 昌子 さん
声の広報/ボイス空知

「滝川市婦人ボランティアクラブ」と「滝川市朗読赤十字奉仕団ボイス空知」の一員として、視覚障がいをお持ちの方などを対象に、広報紙の情報をお伝える「声の広報」や身近なニュースなどをテープに吹き込み郵送する「ボイス空知」という活動



をしています。言葉だけで説明するのは難しいですがその分やりがいを感じています。

「広報・佐藤、ボランティアに挑戦！」

STEP3 マッチング



ボランティアコーディネーターから、登録内容に合った、活動を紹介してもらいます。

STEP2 ボランティア登録



ボランティア登録申請書に活動可能日時、希望する活動内容などを記入します。

STEP1 社協へ行く



ボランティアをやりたい、関心があるという方は、まずは社協に相談してみましょう。

あなたの趣味や特技が、誰かの役に立つかもしれません。
滝川市ボランティアセンター
宮井 和子 さん



コーディネーターさんと相談した結果、今回は「ふれあい電話」に挑戦することにしました。



「ふれあい電話」利用者
安中 明美 さん

こんにちは。
今日の体調はいかがですか

今日は体調が良く、朝から農作業をしていました

農作業ですか！
暑い中大変でしたよね

暑かったですか、朝から良い運動になりました

「ふれあい電話」体験レポート

1時間で5人の方とお話しました。ふれあい電話の利用について、初めは顔の知らない人と電話することに抵抗を感じていた方も多かったそうです。ですが、「今はこの電話が1つの生きがい」と語る方もいて、電話をかけた私自身もとてもやりがいを感じる事ができました。中には私生活で役立つ豆知識などを教えてくださる方もいて、とても勉強になりました(^_^)

他にもこんなボランティアがあります

- 習い事指導
- 畑仕事のお手伝い
- ペットのお散歩 など

滝川市社会福祉協議会
(滝川市ボランティアセンター)
住所：明神町1丁目3番1号
電話：24-8640

趣味や特技、活動が誰かの役に立つこともあります。ボランティアに興味のある方はぜひ滝川市ボランティアセンターまでお問い合わせください。

頼りたい、支えたい、
そのような声の
よりどころに。

滝川市社会福祉協議会
会長 高谷 富士雄 さん



るのではなく、させていただくといった謙虚な姿勢がボランティアをするうえでとても大切だと思います。
「誰かに頼りたい」「誰かを支えたい」そういった皆さんのよりどころとなる組織を、これからも目指していきたいですね。

自分のためのボランティア

今回取材に協力いただいた皆さんに、改めてボランティアの意義について聞いてみたところ、「達成感を味わえる」「自己の成長につながる」といった返答をいただきました。自発的に活動することが前提のボランティア。積極的に活動する方々は、報酬や対価をいただくこと以上の価値をそれぞれが見出しているのかもしれません。

各地域では、社会福祉法などにより制度化された福祉サービスが実践されていますが、これらは地域住民や行政、民間企業の協力無しには実現することが難しいものばかりです。
福祉という言葉には、「幸福」という意味があり、幸せを感じる瞬間は人によって異なると思います。世の中には、この幸せを実現することが困難な方がたくさんいます。一人ひとりが互いの幸せを理解し、「幸せの実現をお手伝いする活動」をしてあげ

【特集】頼ろう。支えよう。社会福祉協議会 おわり